

製品安全データシート

LuminexMAGPIX® Calibrator, Microspheres; MAGPIX® Verifier, Microspheres;
MAGPIX® Fluidics 1, Microspheres; MAGPIX® Fluidics 2, Microspheres

1. 化学物質等及び会社情報

製品名	: MAGPIX® Calibrator, Microspheres; MAGPIX® Verifier, Microspheres; MAGPIX® Fluidics 1, Microspheres; MAGPIX® Fluidics 2, Microspheres
薬品番号	: MPXCAL-05, MPXVER-05, MPXFLUID1-05, MPXFLUID2-05, 6N56-02, 6N56-03
製品タイプ	: 液体。
薬品使用法	: 専門家の使用のみ 製品の使用指示書に準じて使用:
製造業者	: Luminex Corporation 12212 Technology Blvd Austin, Texas 78727 電話: 1-512-219-8020 フリーダイヤル: 1-877-785-2323 (米国およびカナダ) 1-512-381-4397 (海外) ファックス: 1-512-219-5114 電子メール: support@luminexcorp.com
緊急連絡用電話番号(受付時間)	: +1-512-381-4397 (24/7)

2. 危険有害性の要約

GHS分類	: 分類されていない。
GHSラベル要素	
注意喚起語	: 注意喚起語なし。
危険有害性情報	: 重大な作用や危険有害性は知られていない。
注意書き	
安全対策	: 該当せず。
応急措置	: 該当せず。
保管	: 該当せず。
廃棄	: 該当せず。
分類されていない他の危険有害性	: データなし。

3. 組成及び成分情報

物質/製剤	: 混合物
化学物質を特定する他の方法	: データなし。
CAS番号/他の特定名	
CAS 番号	: 該当せず。
ENCs 番号	: データなし。
ISHL 番号	: データなし。

提供者の現在の知識の範囲および該当する濃度では、本製品の成分の中には健康または環境に対して有害危険性であると分類されるためこのセクションで報告が義務づけられている成分は含まれていません。

職業性暴露限界がある場合、セクション8に記載されている。

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合	: 暴露した被災者を新鮮な空気のある場所へ移動させる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合	: 水で口を洗浄する。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。症状が現れたら、医師の診断を受ける。
皮膚に触れた場合	: 接触した場合、直ちに皮膚を水で十分に洗い流す。症状が現れたら、医師の診断を受ける。
目に入った場合	: 直ちに十分な水で目を洗い流してください。症状が現れたら、医師の診断を受ける。
医師に対する特別注意事項	:
特定の治療法	: 特定の治療法はない。

健康への影響と症状の詳細については、セクション11を参照。

5. 火災時の措置

消火剤

- 適切 : 火災に応じた消火剤を使用する。
- 不適切 : 認知済みのものは無し。
- 特定の危険有害性 : 特定の火災爆発の危険有害性はない。

危険有害な分解生成物 : 明確なデータは無い。

消火を行う者に対する注意事項 : 特別な予防措置の必要なし。

消防士用の特殊保護具 : 特別な保護具着用の必要はない。

6. 漏出時の措置

個人保護 : 適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。

環境に対する注意事項 : 特別な要件はない。

洗浄方法

- 漏出 : 水で希釈してから拭き取るか、もしくは乾燥した不活性物質で吸い取り、適切な廃棄容器に収容する。

7. 取扱いおよび保管

安全に取扱うための注意事項 : 適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。

安全に保管するための注意事項 : 現地法に従って保管する。2°C~8°Cで保管、光から保護。

8. 暴露防止及び保護措置

許容濃度

職業暴露限界

なし。

推奨される測定方法 : 特別な要件はない。

適切な技術的管理 : 特別な換気設備は必要ない。全体換気装置は作業者が暴露される空中浮遊物質濃度の管理に十分なものを使用する。

環境暴露管理 : 換気装置および作業工程装置からの排出物を検査し、環境保護の法律規制の要件に適合していることを確認しなければならない。

個人の保護措置

衛生措置 : 化学製品の取り扱い後は、食事、喫煙およびトイレの使用前および作業時間の最後に、必ず手、前腕および顔を洗う。

呼吸器の保護具 : 通常使用条件下では必要なし。

手の保護具 : 通常使用条件下では必要なし。実施する作業に適した手袋を使用すること。

目の保護具 : 通常使用条件下では必要なし。暴露される恐れがあるときは保護めがねを装着する。推奨：側方遮蔽のある保護眼鏡。

皮膚の保護 : 特別な保護衣は必要ない。

9. 物理的及び化学的性質

外観

物理的状态 : 液体。[透明。]

色 : 無色。

臭い : 無臭。

pH : データなし。

融点 : データなし。

沸点 : データなし。

引火点 : データなし。

蒸発速度 : データなし。

引火性 : データなし。

蒸気圧 : データなし。

9. 物理的及び化学的性質

蒸気密度	: データなし。
比重	: データなし。
溶解度	: データなし。
粘度	: データなし。

10. 安定性及び反応性

化学的安定性	: 製品は安定である。
危険な反応の可能性	: 通常の貯蔵および使用条件下で、有害な反応は起こらない。
避けるべき条件	: 明確なデータは無い。
混触危険物質	: 次の物質と反応性あるいは危険配合性: 酸化性物質。
危険有害な分解生成物	: 明確なデータは無い。

11. 有害性情報

最も重要な健康への影響

起こりうる急性毒性

吸入した場合	: 重大な作用や危険有害性は知られていない。
飲み込んだ場合	: 重大な作用や危険有害性は知られていない。
皮膚に触れた場合	: 重大な作用や危険有害性は知られていない。
目に入った場合	: 重大な作用や危険有害性は知られていない。

健康への慢性効果の可能性

概要	: 重大な作用や危険有害性は知られていない。
吸入した場合	: 重大な作用や危険有害性は知られていない。
飲み込んだ場合	: 重大な作用や危険有害性は知られていない。
皮膚に触れた場合	: 重大な作用や危険有害性は知られていない。
目に入った場合	: 重大な作用や危険有害性は知られていない。
発がん性	: 重大な作用や危険有害性は知られていない。
変異原性	: 重大な作用や危険有害性は知られていない。
催奇形性	: 重大な作用や危険有害性は知られていない。
発育への影響	: 重大な作用や危険有害性は知られていない。
生殖能力に対する影響	: 重大な作用や危険有害性は知られていない。

物理的・化学的および毒物学的な特性に関連する症状

吸入した場合	: 重大な作用や危険有害性は知られていない。
飲み込んだ場合	: 重大な作用や危険有害性は知られていない。
皮膚に触れた場合	: 重大な作用や危険有害性は知られていない。
目に入った場合	: 重大な作用や危険有害性は知られていない。

12. 環境影響情報

生態毒性	: 重大な作用や危険有害性は知られていない。
土壌中の移動性	
土壌/水分配係数(K _{oc})	: データなし。
移動性	: データなし。
その他の悪影響	: 重大な作用や危険有害性は知られていない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法	: 廃棄物の発生は避けるか、あるいは可能な限り少なくする必要がある。水で希釈し、モップをかけるか、非引火性の乾燥したマテリアルで吸引し、適切な排気用コンテナに入れてください。
------	---

14. 輸送上の注意

国際運輸規定

IMDG / IATA : 規定なし。

15. 適用法令

日本の管理法令

物質または混合物の分類 : 分類されていない。

GHSラベル要素

注意喚起語 : 注意喚起語なし。

危険有害性情報 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。

日本インベントリ : 未確定。

その他の規定 : データなし。

製品特有の安全、健康および環境に関する法規 : この製品(その成分を含む)に適用される可能性のある特定の国および/または地域の規則は知られていない。

16. その他の情報

ヒストリ

発行日 : 15/12/2011

バージョン : 1

作成者 : KMK Regulatory Services Inc.

参照 : Standard : JIS Z7250 (日本)

注意事項

危険有害性の評価は現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては、いかなる保証をなすものではありません。すべての化学製品には、未知の危険有害性がありえるため、取り扱いには細心の注意が必要です。ご使用各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願い申し上げます。